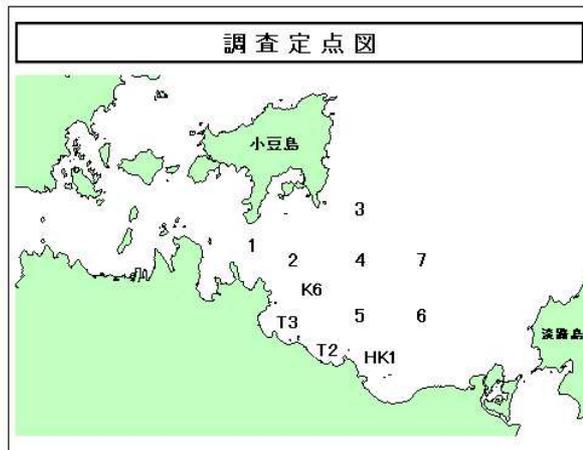


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 8-2号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年8月18日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

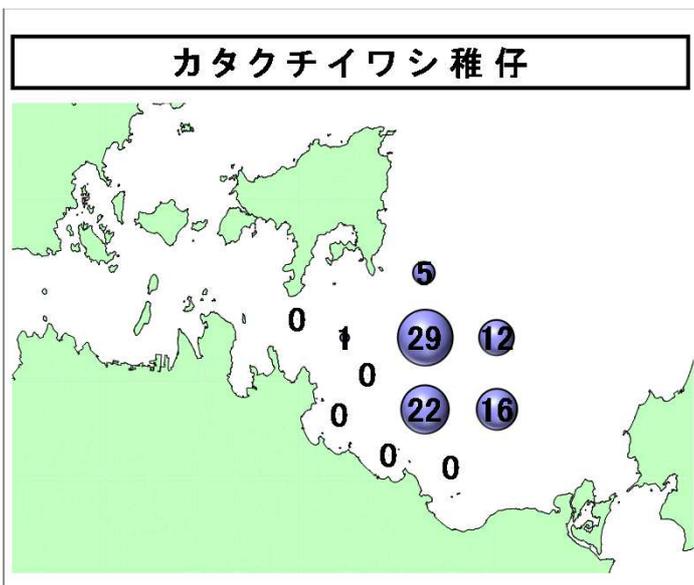
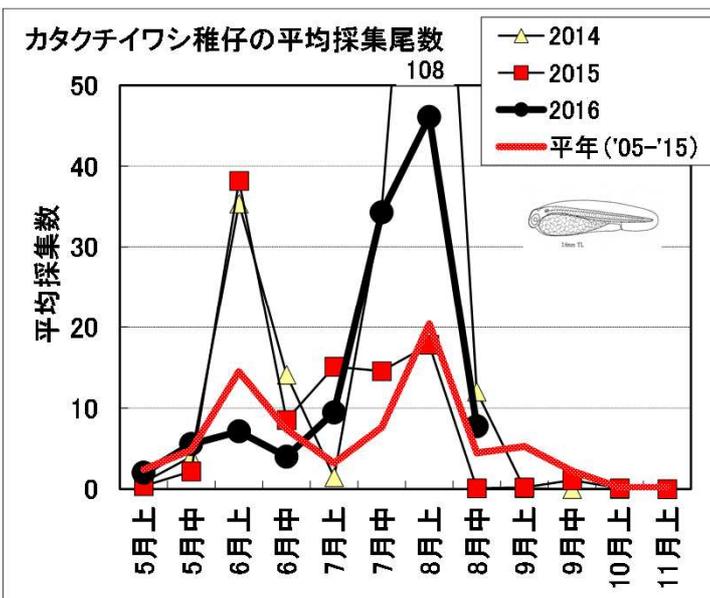
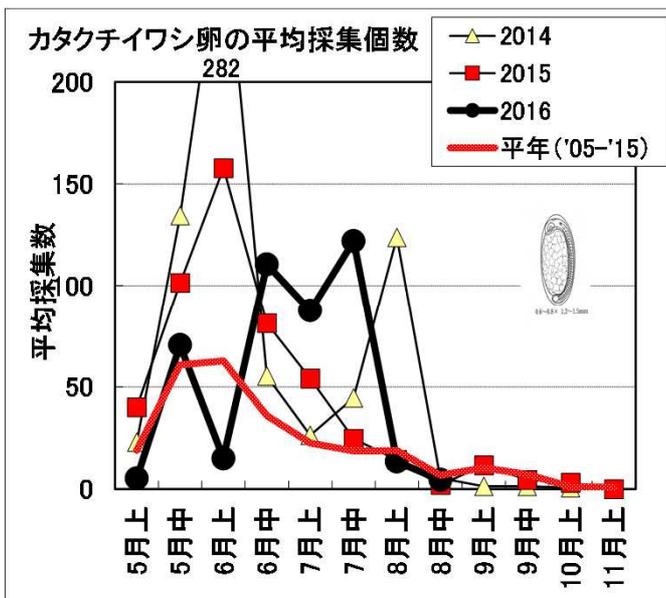


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.8.19	0	0	25	0	0	0	34	0	0	0	0	5.4
2015.8.18	0	0	5	0	0	3	12	1	1	0	0	2.0
2016.8.18	0	0	25	0	0	24	0	0	0	0	0	4.5

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

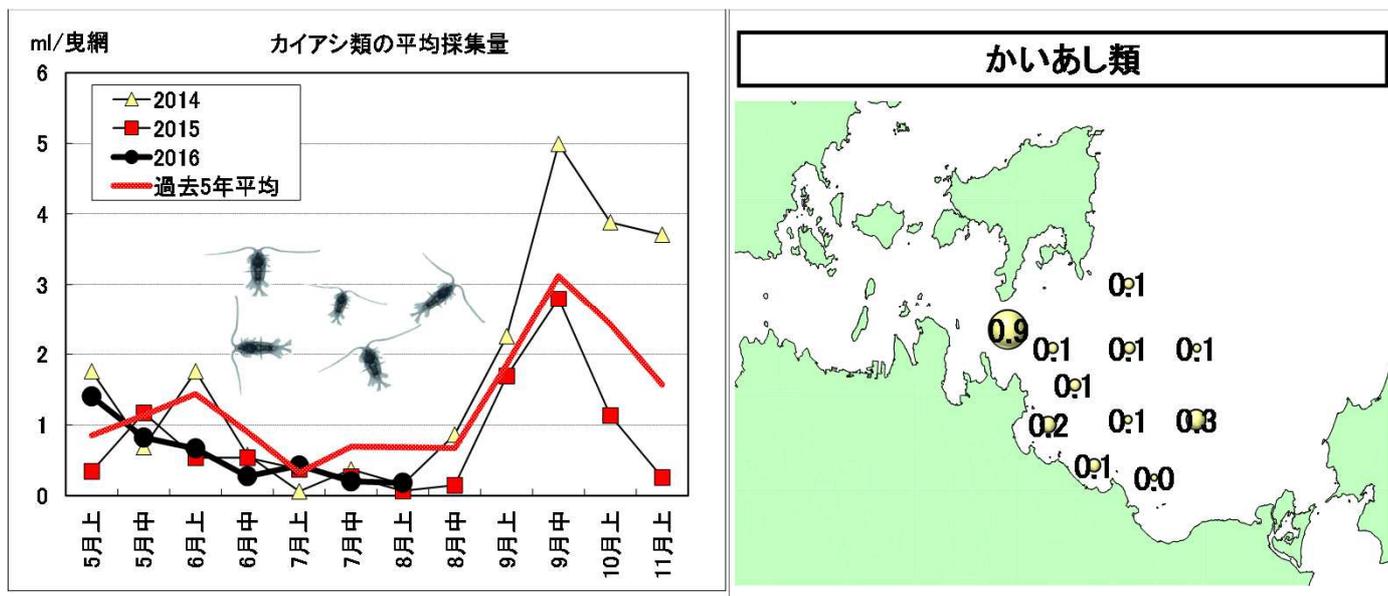
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.8.19	0	0	23	38	4	9	51	2	2	2	1	12.0
2015.8.18	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1
2016.8.18	0	1	5	29	22	16	12	0	0	0	0	7.7



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約5個で、前回(8月3日)から減少し、多くの定点で出現しませんでした。稚仔も前回から減少し、平均出現数は約8尾となりましたが、前年、平年を上回っています。卵は局所的に、稚仔は前回調査で卵が確認された小豆島南東部から引田沖にかけての沖合域に分布していました。

餌料生物として重要なカイアシ類は、依然として少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は9月2日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。